

東京都議会議員選挙(北多摩第三選挙区)選挙公報

東京都選挙管理委員会

TOKYO NEXT 調布・狛江の未来に責任! 活気あふれるまちづくりを目指します!

- 外環 東ハイインターの整備
- 待機児童対策
- 特別養護老人ホームの拡充
- 調布・狛江を繋ぐシャトルバス
- 野川・仙川の親水化
- 災害拠点病院の整備
- 防災機能を持った都立公園
- 水道道路の安全確保

●京王線駅前再開発を推進
●都営住宅の建て替え推進
●商店街の活性化支援
●産業を支える次世代人材育成
●都市農業に関わる制度改善
●環境にやさしい都市型エネルギーの導入
●都には市町村総合交付金増額を

●第2多摩水道橋新設

◆栗山よしゆき(銀行)プロフィール
○昭和34年5月22日、狛江市生まれ
○狛江第五小学校、第一中学校、國學院大學経済学部卒
○昭和58年 建設機械メーカー(株)加藤製作所入社(16年勤務)
○会社勤務の傍ら、熱帯雨林的保護活動、NGO支援活動などに参加(これまで)
○狛江青年会議所第16代理事長
○狛江市立学校PTA連合会会長
○平成23年 狛江市議会議員選挙4期目当選
○第37代狛江市議会議員
○総務文教常任委員会委員長
○ボーイスカウト狛江第1団育成会長
○自民党青年部中央常任委員会委員
○自民党東京都支部連合会青年局長
○自民党三多摩議員連絡協議会改選副会長 など

●栗山よしゆきさんを推薦します

知江市長 高橋 都彦
自由民主党総裁 安倍 晋三
衆議院議員 石原 伸晃
衆議院議員 伊藤 達也
東京都議会議員 遠藤 衛
調布市議会 自由民主党創設会
狛江市議会 自由民主党・明政クラブ



くりやま 栗山よしゆき

自由民主党公認 54歳

今こそ、都政も、国政も時代に合った衣替えを! しがらみのない新しい政党だからできる。

これまでの選挙公報は有権者の気を引く政策や、市民が不便だと思っていることがあふれていました。しかし、市民・国民の不平や不満に対して行政や政治家が全力で対処することは当然の責務です。

政治家の役目は現状を正確に把握し、その問題の根本的な原因を追求する。そして自分が信じる理念に照らし、政策という方法を提案し毅然と実行する。その結果善に導かれます。あくまでも市民、国民が主役であり役人、議員は市民の「黒衣」に徹すべきです。それが政治家の役目ではないでしょうか。私が目指す東京は、古来から培ってきた自然と調和した和の精神と環境を守り、希望、誇り、愛情が溢れる豊かな東京です。その東京を実現するために両耳で市民の意見を良く聞き、両目でしっかりと現状を把握し適切な判断をします。

戦後六十八年が経ち、諸先輩方は我々に多くの財産を残してくれました。しかし、今の日本はずっと豊か、幸せの価値観が狂い始めたのか高齢者の死を止め、若者は希望を持てず、働く人は疲れて、戦後の隆盛から奇跡の復興を遂げた国とほとんど思えないほど力なき姿を呈しています。高度成長期と人口増加という時代背景とは異なり、現在は財政難や深刻な少子高齢化を現代ならではの様々な問題を抱えています。

豊かな東京を創るために、これからは今という変化の多い時代に合った臨機応変な対応ができる行政のしくみが求められます。今こそ、時代に合った行政改革と日本全体の衣替えが必要なのです。これまでの政策が支えきれなくなりました。日本維新の会は、この閉塞感を突破するために結成された「しがらみのない政党」です。政府や民間が懸命に努力しても、地方行政が協力しなければ行政改革は不可能です。私は都政において石原前都知事の後継者である資格と知識を、まず東京から国全体の衣替えができる土台作りをします。

先人の方々の想いを生かす私達の思いが、子供に、孫にそして、多くの大切な人に伝わり、豊かに生活できる環境をつくりたい。そのためには、問題を先送りしてきたこれまでの慣習・制度を排し、時代に合ったさまざまな行政改革が必要で、東京が変われば日本も変わります。我が家が住む東京から日本全体を牽引していくことはありせんか!

議員定数127から100へ 議会改革: 議員報酬を3割削減。女性議員(現在18%)を最低(30%)以上確保する制度へ
教員の人事権を区市町村に委譲 教育改革: 知識だけでなく、豊かさの価値観を育む感性教育を強化する。教育委員会制度を廃止し、学校施設は教育施設として固定化する。地域拠点として複合化する。
東京を、アジア最大の文化・観光都市へ 成長戦略: 2020年の東京オリンピックを契機に日本の文化・伝統を世界に発信しアジア最大級の文化・芸術発信基地をめざす。
子宮頸がんワクチン定期接種化阻止へ 福祉・医療: 問題視されている在宅医療・住宅介護ケア、待機老人の早期解決は当然の課題です。また子供たちを守るは我々大人の責任です。
子育て世代の応援 夜間診療の充実、待機児童の解消、公立無償学習塾設置へ、英語教育の充実。

平沼 勉夫(衆議院議員・元たががれ日本代表) 中山 恭子(参議院議員・元拉致問題担当大臣) 山田 宏(衆議院議員・前杉並区長) 猪瀬 直樹(東京都知事) 石原 慎太郎(衆議院議員・元東京都知事) 橋下 徹(大阪市長・前大阪府知事)



日本維新の会 公認 松浦 たけあき

42歳

暮らしの願いを都議会に!

私は3人の子育てながら調布市議として12年活動した経験を生かして、みなさんの暮らしの願いを実現するため、全力でがんばります。

介護を支えます!

- 特別養護老人ホームを2万人分増設、医療費や介護の負担を軽減します。
- 子育て応援します!
- 認可保育園3万人分の増設で待機児童を解消します。
- 少人数学級を公立小中学校全学年で実施します。

障がい者も地域で生活できる東京に!

- 障がい者の権利擁護センターを設置します。
- 精神障がい者に福祉手当を支給します。
- 障害から命を守ります!
- 住宅の耐震化への助成を拡充します。
- ライフラインの総点検、耐震化を進めます。
- 若いみなさん、応援します!
- 就活、再スタート支援策を拡充します。
- 解雇や賃金の不払いを解決するため、労政事務所を拡充します。

憲法改悪ならう安倍政権の暴走に東京からストップを!

大型開発より暮らし優先に
●1メートル1億円の外環道
3キロ程度のコストで...
★特養老人ホーム2万人分と認可保育園3万人分の定員拡大が実現。

子どもたちの未来に原発はいりません

フログはこちら 岸本なお子のMama通信 | 検索



日本共産党 岸本なお子

現職都議【2期8年】として、 地域の課題解消に必ず責任を持つ!

パパやママが安心して子育てできるまち

- 児童虐待を起さない見守りシステムの整備、待機児童ゼロを目指します

お年寄りになってもいきいきと生活していけるまち

- 所有地を活用し、特別養護老人ホームの待機解消を目指します
- 東京都一般会計予算のうち福祉施策に関わる予算1兆円を堅持していきます

災害に強い安心して住み続けられるまち

- 民間住宅の耐震診断助成の拡大、公的住宅の耐震化率100%を目指します
- 子ども・女性・体の不自由な方の視点を持った災害対策を進めます

産業が活性化するまち

- 中小企業融資、若者の緊急雇用の拡大をさらに進めます

緑の環境を次の世代へ残していけるまち

- 深大寺・佐須地域の里山、仙川・国分寺崖線保全に向けた予算確保を目指します
- 水道局資材置き場(狛江市)を防災機能を持つ都市公園へ整備推進します

現職 39才 責任世代

【経歴】調布市商工会顧問・狛江市商工会顧問
サラリーマンとして民間企業勤務
・NPO法人狛江市体育協会顧問
・東京行政書士政治連盟顧問
・調布青年会議所 正会員

【推薦・支持団体】 社会民主党調布総支部・狛江支部
東京・生活者ネットワーク／生活の党

【家族構成】 妻・長女(6才)・長男(1才)と調布市上石原在住



民主党公認 尾崎 大介

この選挙公報の選挙区(北多摩第三選挙区)は、 調布市、狛江市です。

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版のうえ掲載したものです。)

投票日 6月23日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票期間 6月15日(土)～6月22日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)